

気流

読売新聞 令和2年(2020年)2月11日(火)

大学生 緒方 優 20

(京都府京田辺市)

新しい道開く
創造力を養いたい

昨年12月18日の本紙朝刊で「若者よ 創造性豊かに」という見出しのシンポジウムの記事を読んだ。2006年にノーベル平和賞を受賞したムハマド・ユヌス氏が、若者に向け「創造性を発揮して、新しい道を切り開いていくべきだ」とメッセージを伝えていた。

すごく勇気づけられる内容だった。私を含めた多くの若者は、これまでの常識や慣習といった「古い道」を安易にたどって生きているように感じる。だが、経済格差や人手不足などの問題が深刻化する一方の現在、古い道に従うだけでは解決は難しいのだろうと思う。

考え、そして切り開く力が、今まで以上に求められるのだと感じた。

これから就職活動が始まる。まだ自分が進む道を明確に決められていないが、どんな職業が向いているのか、社会にどのような貢献ができるのか、しっかり考えて見極めたい。

※無断転載不可